

立正大学ホームカミングデースペシャル

立正大学ネパール交流プロジェクト

～キックオフイベント～

10/31(土)

11:00～16:30

品川キャンパス

9号館 B2階

■入場無料 ■参加申込不要



河口慧海請来資料

来る2016年、日本ネパール国交樹立60周年の節目を迎えます。

立正大学には、釈迦が青年時代までを過ごしたと言われる推定カピラ城遺跡(ティラウラ・コット)の学術調査や、仏教学者にして探検家 河口慧海が、明治から大正時代に、ネパール、チベットを旅して請来した仏教経典・資料を収蔵するなど、古くよりネパールとの関わりを持ってきたという歴史があります。

こうした経緯から、来年の日ネ国交樹立60周年という記念すべき年に向けて、ネパールを立正大学が推進するグローバル化の重要拠点と位置づけ、研究者、学生による交流を通じて、日ネ両国の学術研究・教育の発展に寄与するプロジェクトを展開することといたしました。

そのキックオフイベントを10月31日(土)、立正大学 品川キャンパスにて開催いたします。これまでの立正大学とネパールとの関わりを講演会と展示でご紹介いたします。はじめて一般公開する貴重資料もご覧いただけますので、ぜひご来場ください。

特別講演会

※講演者および時間は、立正大学ホームページでご確認ください。

「釈迦の故郷を掘る～ティラウラ・コット遺跡発掘調査～」

坂詰 秀一 先生 (立正大学名誉教授)

「1956年マナスル初登頂が日本とネパールに残したもの」

竹内 洋岳 氏 (プロ登山家・立正大学客員教授)

特別展示

「ティラウラ・コット遺跡 出土品とパネル」

「河口慧海請来資料」

「ネパール8000m峰 登頂記録写真展」他



竹内 洋岳 氏
写真/中島ケンロウ



ティラウラ・コット出土
青銅製孔雀(マウリヤ朝)



立正大学 品川キャンパス
(東京都品川区大崎 4-2-16)

山手線：
大崎・五反田駅下車 徒歩5分

東急池上線：
大崎広小路駅下車 徒歩1分

都営浅草線：
五反田駅下車 徒歩5分

東急バス：
波41 (渋谷駅-大井町駅)
大崎警察署前下車 徒歩1分

■ 品川キャンパス
〒141-8602 品川区大崎4-2-16

■ 熊谷キャンパス
〒360-0194 埼玉県熊谷市万吉1700

■ 電話
03-3492-5250

■ ホームページ
<http://www.ris.ac.jp/>



立正大学HP QRコード

「モラリスト×エキスパート」を育む。

立正大学